

※お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド

(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし) 追加型投信／内外／株式

当ファンドは、特化型運用を行いません。

投資者の皆さまへ
販売用資料

追加型投信／内外／株式

「投資信託説明書(交付目論見書)」のご請求・お申込みは...

大和証券

Daiwa Securities

<販売会社>

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本STO協会

設定・運用は...

 **Fidelity** フィデリティ投信株式会社
INTERNATIONAL

<委託会社>

商号等 フィデリティ投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第388号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



(2025年3月)

世界医療機器関連株を支える 2つの成長ドライバー

INNOVATION

イノベーション

本格的な
成長ステージへ

構造的な追い風

STRUCTURAL TAILWIND

1980年代

MRI



1970年代

内視鏡



1960年代

ポータブル
ペースメーカー



先進国を中心に高齢化が進展
医療機器が進化

過去

イノベーション

INNOVATION

構造的な追い風

STRUCTURAL
TAILWIND

ロボット × 医療機器

5G接続

どこでも
“名医”の執刀

IoT × 医療機器

ウェアラブル
医療機器

遠隔診療

遺伝子工学 × 医療機器

ビッグデータ
遺伝子解析技術がんの早期発見
ワクチンの迅速な開発

グローバル化と医療インフラ拡充

手術支援ロボットの普及率は
米国で**10%**、世界でわずか**2%***

- 世界の所得向上から、先進国中心の医療機器マーケットが**世界に拡大**
- コロナ禍で露呈した世界の**医療インフラ不足**から医療機器に対する**投資の拡大**

医療需要の拡大

2050年には世界の6人に1人、
先進国の**4人に1人が65歳以上****

- 先進国、新興国を問わない**高齢化**で需要拡大

フィデリティ世界医療機器関連株ファンドの魅力

1

高成長の魅力

長期的に高い収益成長が期待できる
世界医療機器関連企業

2

投資対象の魅力

高成長かつ安定性も備えた
世界医療機器関連株

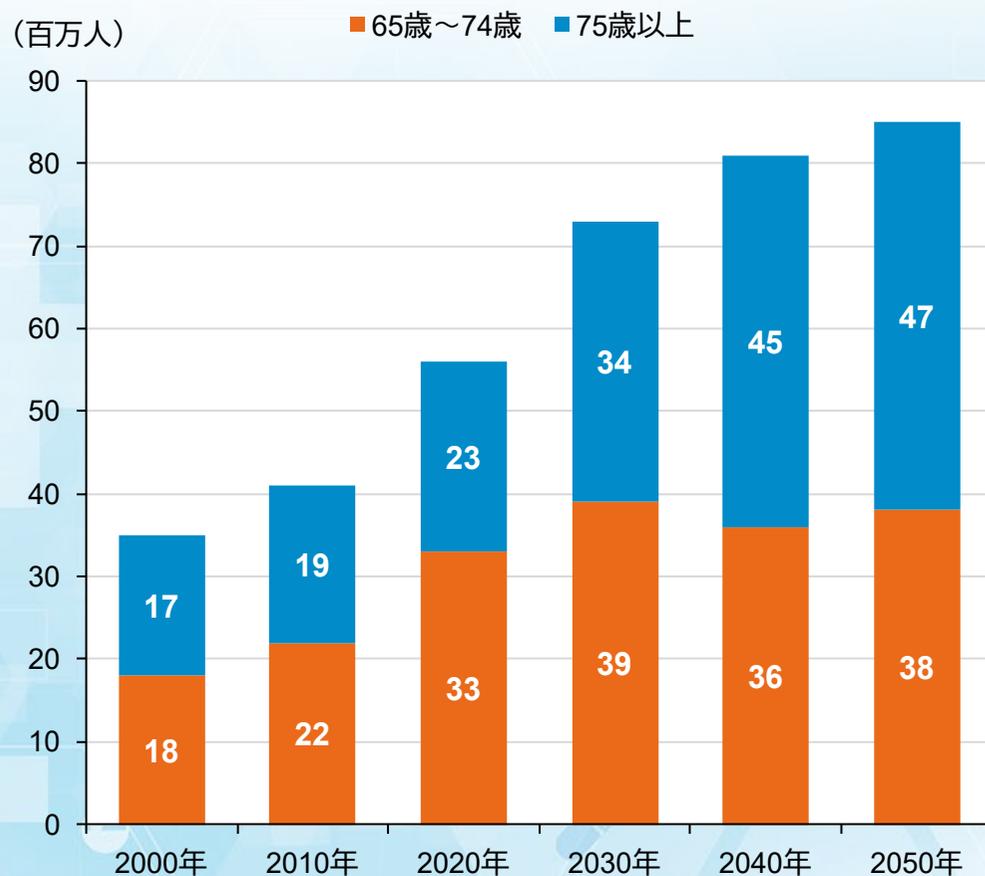
3

ファンドの魅力

徹底した調査で選別した
勝ち組企業に投資するファンド

- ◆ 世界的に先進国は高齢化が進行しており、世界の医療機器需要の拡大が期待されます。
- ◆ 今後も診察、検査、通院、手術の回数は上昇し、世界の医療機器需要の拡大が期待されます。

米国の高齢人口の推移と予想



(注)米国センサス資料よりフィデリティ投信作成。2020年以降は予想。

先進国の年間医療支出



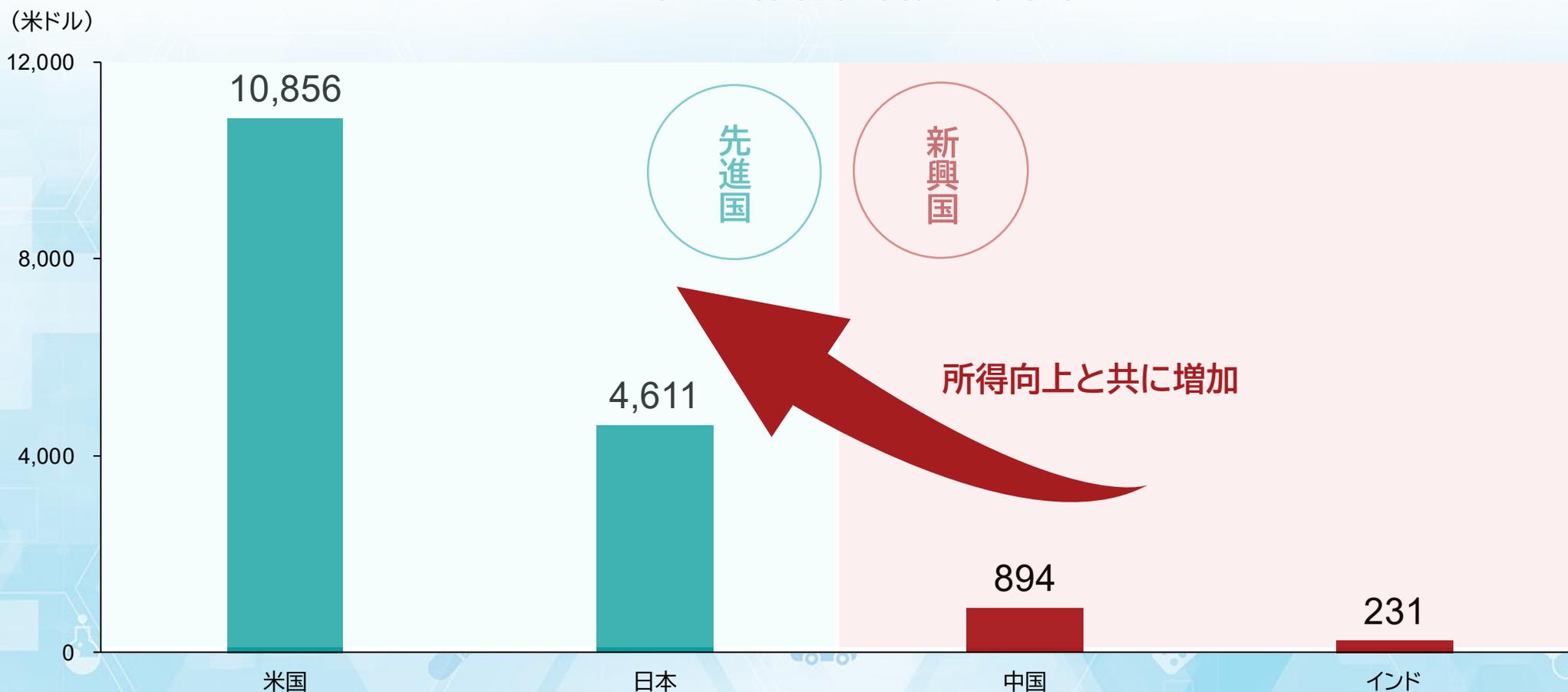
(注)経済協力開発機構(OECD)よりフィデリティ投信作成。先進国はOECD加盟国と定義。2000年～2019年。

- ◆ 拡大を続ける医療費の抑制のため、医療の効率化が加速しています。
- ◆ 医療機器需要は医療のデジタル化、ネットワーク化、人工知能(AI)化、遠隔化で大きく拡大すると期待されます。



- ◆ 新興国では医療の高度化に向けた医療機器需要が成長しています。
- ◆ 新興国の所得水準向上で、求められる医療水準も高まり、今後の医療機器投資の拡大余地は大きいと期待されます。

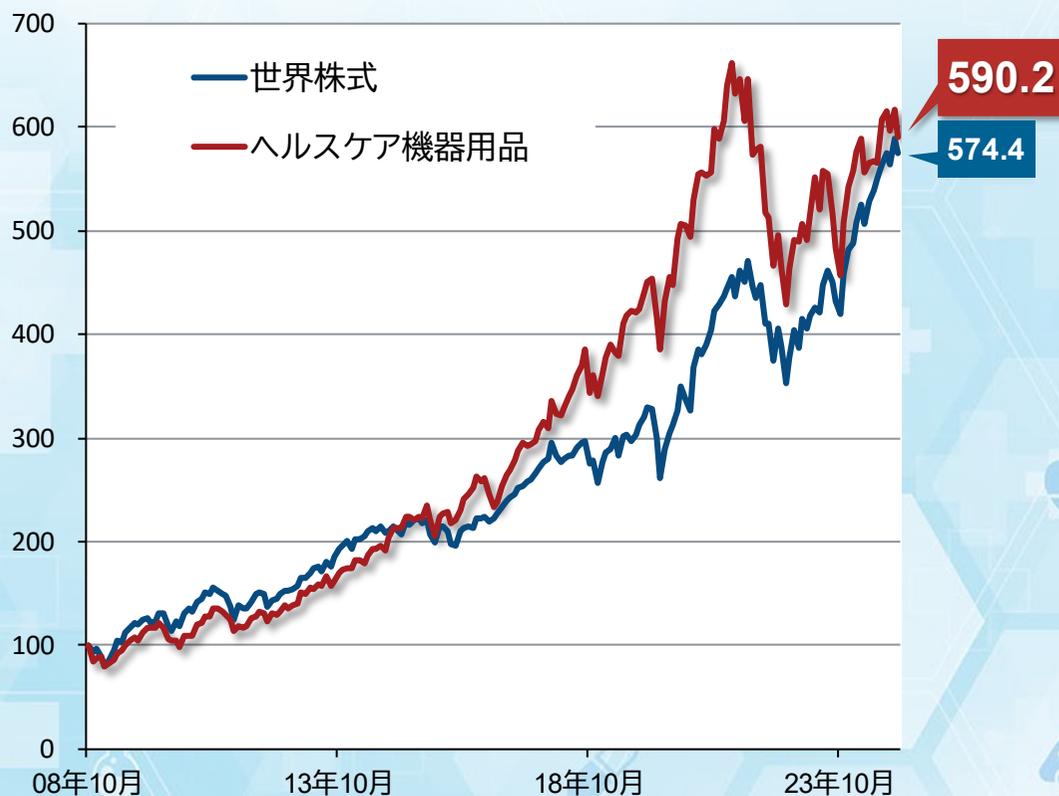
1人当たりの年間医療支出(2019年時点)



(注) グラフ: 経済協力開発機構(OECD)よりフィデリティ投信作成。2019年時点。

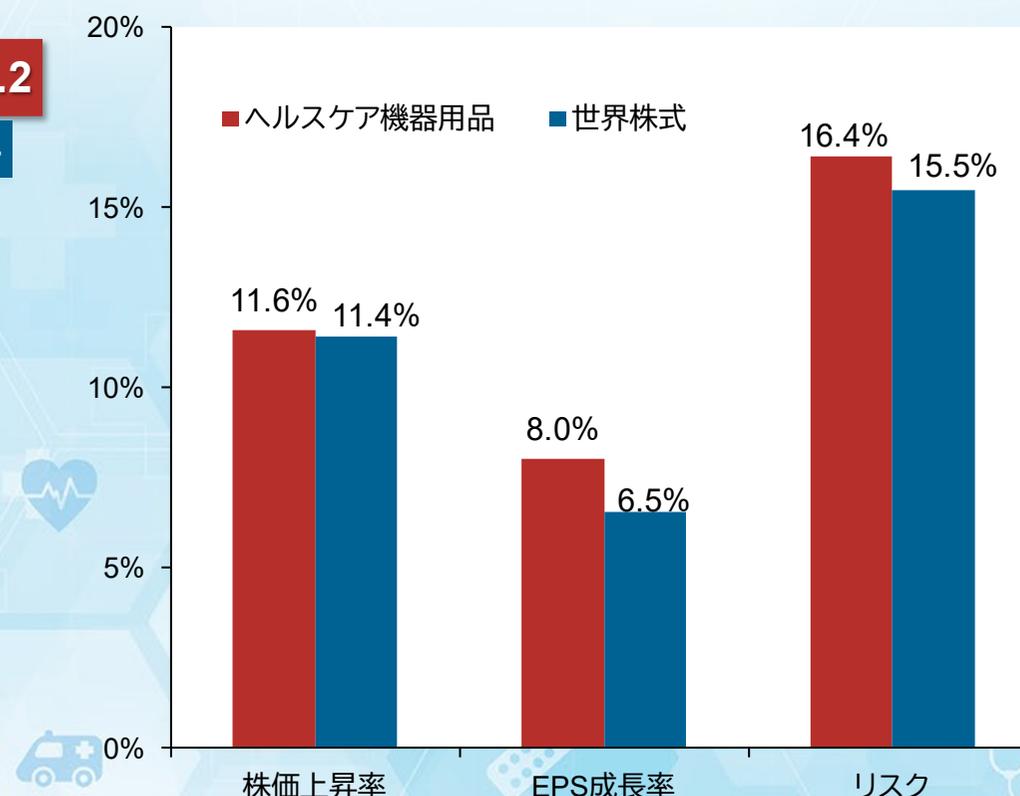
- ◆ 世界医療機器関連株は、株価と収益が世界株式を上回って上昇しています。
- ◆ 今後も、世界医療機器関連株は、3つの成長ドライバーによって構造的に世界株式を上回る成長が期待されます。

株価の推移
(ヘルスケア機器用品・世界株式)



(注) RIMESよりフィデリティ投信作成。期間は2008年10月末～2024年12月末。
推移は期初を100として指数化。MSCIインデックスを使用。米ドルベース。

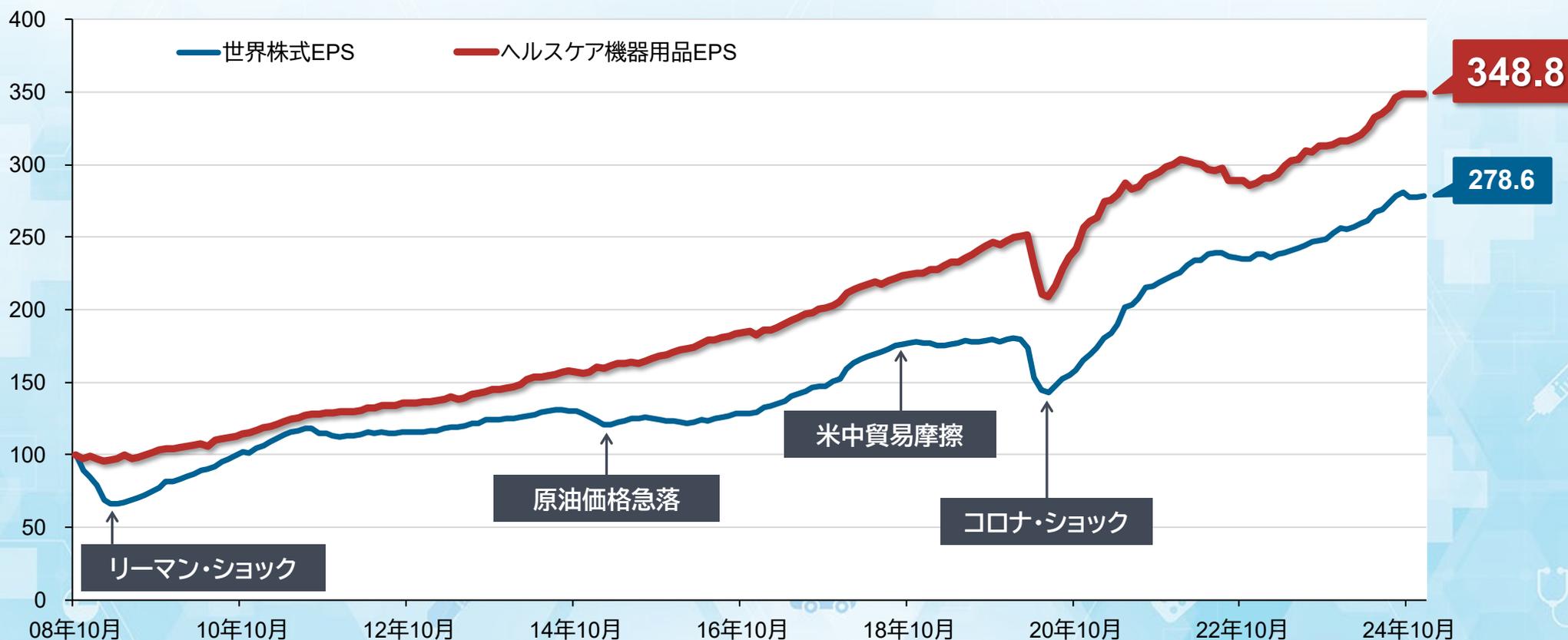
株価上昇率および1株当たり利益(EPS)成長率の比較
(ヘルスケア機器用品・世界株式)



(注) RIMESよりフィデリティ投信作成。期間は2008年10月末～2024年12月末。
MSCIインデックスを使用。株価上昇率、EPS成長率およびリスクは年率。米ドルベース。

- ◆ 世界医療機器関連株は3つの成長ドライバーによって構造的に支えられ、世界の景気変動の影響は抑制されています。
- ◆ 過去の世界株式の減益局面でも、世界医療機器関連株の収益は概ね安定的に推移しています。

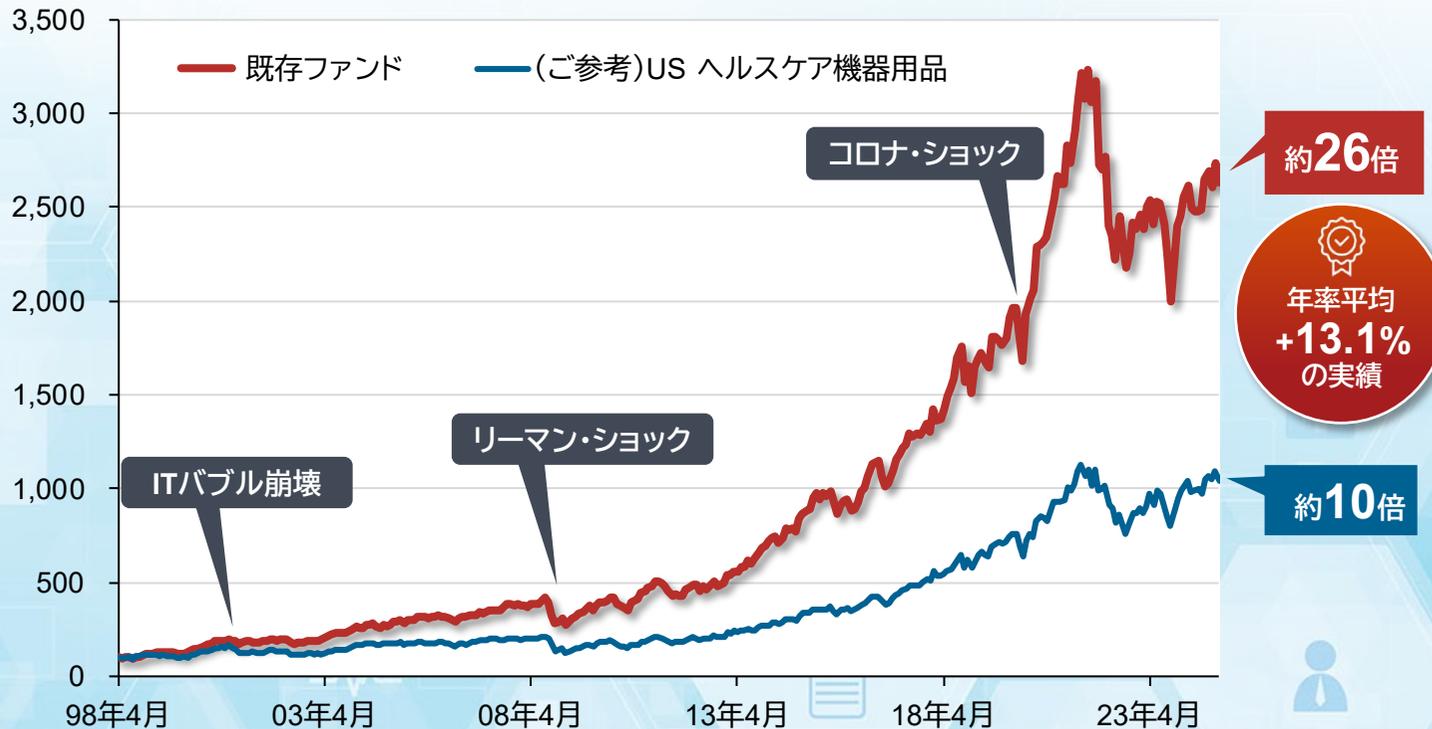
予想EPSの推移
(ヘルスケア機器用品・世界株式)



(注)RIMESよりフィデリティ投信作成。期間は2008年10月末～2024年12月末。MSCIインデックスを使用。12カ月先予想EPSを使用。期初を100として指数化。米ドルベース。

- ◆ 同様の運用を行う既存ファンドは20年以上の長期の運用実績で市場指数を大きく上回るパフォーマンスをあげています。
- ◆ 医療と市場、両方で豊富な経験を有する運用担当者が銘柄の早期発見を行います。

同様の運用を行う既存ファンド*のパフォーマンス推移



“ 銘柄も病気も
早期発見に勝るものはない ”

医学専攻の経歴を持つ運用担当者
エディー・ヨーン

(注)FMR Coなどよりフィデリティ投信作成。諸費用控除後、米ドルベース。1998年4月末(同様の運用を行う既存ファンドの設定時)~2024年12月末、期初を100として指数化。(ご参考)USヘルスケア機器用品はMSCI USヘルスケア機器用品インデックス。既存ファンドのベンチマークではありません。

同様の運用を行う既存ファンド*とは、当ファンドの投資対象ファンドである「フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド」と同様の運用チーム、投資哲学にもとづき運用されている米国籍投資信託 Fidelity® Select Medical Technology and Devices Portfolio (旧ファンド名 Fidelity® Select Medical Equipment and Systems Portfolio)を言います。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しています。

- ◆ 医学博士を含む専門の運用調査チームが徹底した企業調査、医学学会、有名大学との深いアクセスを活用し銘柄を選別します。
- ◆ さらに、グローバルな調査ネットワークも活用し、マクロ・業界動向から競合企業まで徹底的に調査します。

1 世界有数の独立系運用会社
70年以上にわたり様々な運用戦略を提供

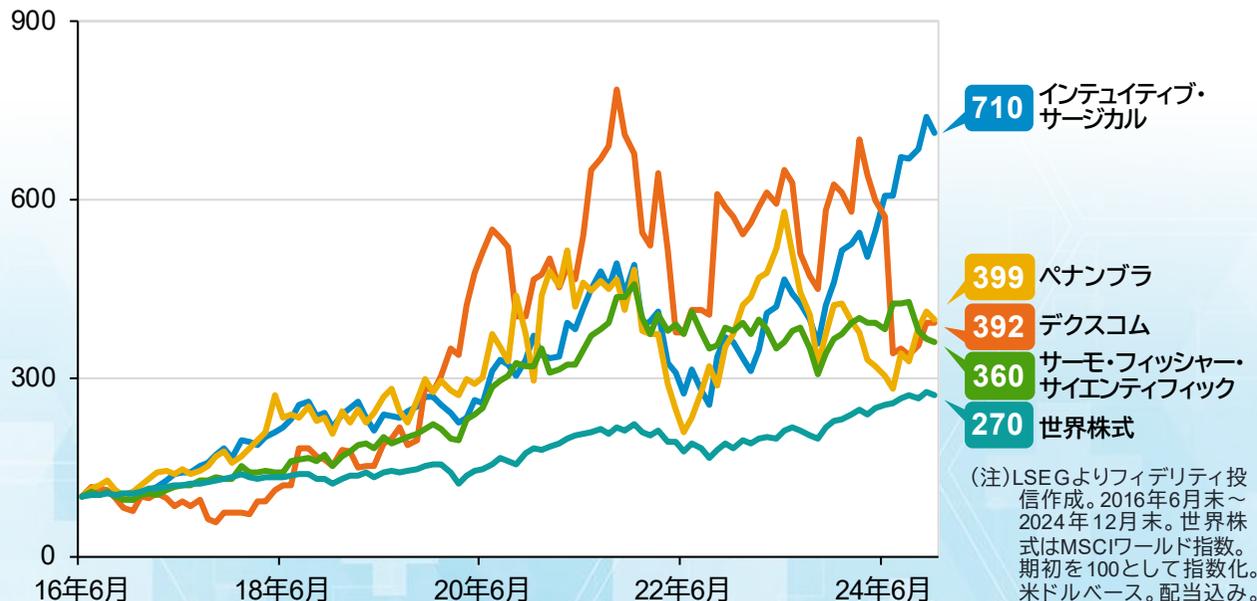
2 アクティブ運用を中心に圧倒的な存在感
約646兆円を運用

3 世界最大級の運用調査体制
運用プロフェッショナルは
世界で約910名以上

(注) FMR Coよりフィデリティ投信作成。運用プロフェッショナル数、運用資産額は2023年12月末時点。1米ドル=140.98円で円換算。運用プロフェッショナル数は、ポートフォリオ・マネージャー、アナリスト、トレーダー、部門マネジメント等を含んだ人数。



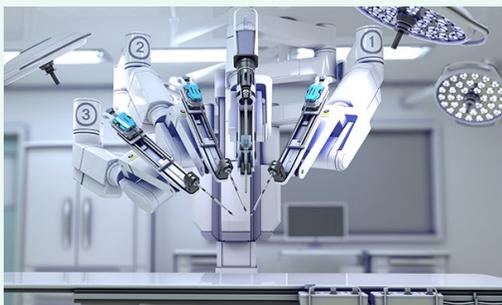
各銘柄と世界株式の株価推移(期初=100)



米国 ヘルスケア機器用品

インテュイティブ・サージカル

手術支援ロボットの先駆者



手術支援ロボットの世界最大手。手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の累計販売台数は世界で約9,000台。

ポイント

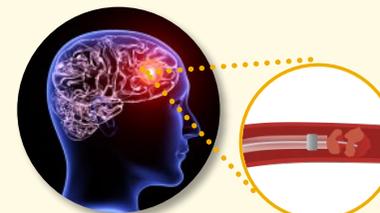
- 日本でも胃がん、肺がん、食道がん、直腸がん等に、「ダ・ヴィンチ」を使った手術の保険適用が拡大。
- 手術の増加に従い、消耗品やメンテナンス収益が増加。
- 保守サービスやトレーニング等、多方面から収益を確保。

米国 ヘルスケア機器用品

ペナンブラ

画期的な脳内血管“掃除機”

脳内血管“掃除機”のイメージ



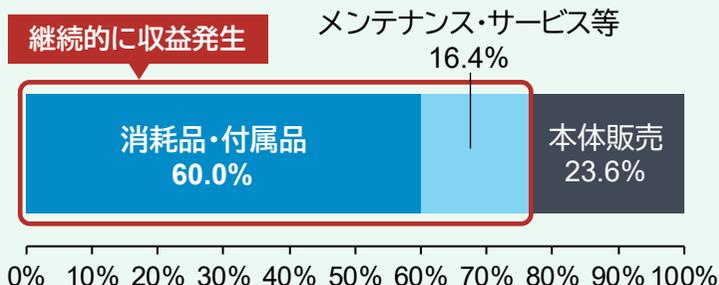
(注)フィデリティ投信作成。

ポイント

- ペナンブラ・システムは、掃除機のように吸引して、血管に詰まった血栓を取り除く画期的な医療機器。
- 同社の高度な技術を非上場時代から運用チームは注目。上場と同時に投資。
- 仮想現実技術を使用したリハビリ機器の投入など、新分野への事業拡大も今後期待される。

既存の薬剤・カテーテル療法から進化し、細い脳血管まで治療できる高度医療を実現。

インテュイティブ・サージカルの売上高構成比(2023年)



(注)会社資料よりフィデリティ投信作成。

※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 ※掲載銘柄のファンドでの保有を保証するものではありません。また掲載銘柄の売買を推奨するものではありません。

米国 ヘルスケア機器用品

デクスコム

ウェアラブル医療機器×IoT



ウェアラブル持続血糖測定器のリーディングカンパニー。ネットワーク機器(タブレットなど)を通じて在宅ながら医療機関でモニタリング。

ポイント

- 2045年には世界で糖尿病患者が7億人を超えると予想される中、針を刺さずかつ小型な機器で血糖値を計測できる同社技術に着目。
- 常時測定される患者のデータを活用し、適切な治療を行うことで病院側の医療効率化を支援。

(億米ドル)

急成長する
デクスコムの
売上高

(注) LSEGよりフィデリティ投信作成。糖尿病患者予測は国際糖尿病連合2021年資料より。

米国 生命科学機器・サービス

サーモ・フィッシャー・サイエンティフィック バイオ・科学研究の立役者

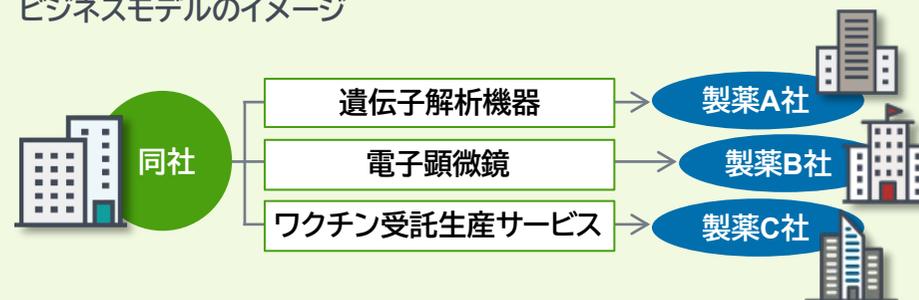


分析・検査機器、試薬を世界のバイオ・製薬企業、研究機関に提供する世界大手企業。川上から川下まで幅広い製品群を有する。新興国にも積極的に展開。

ポイント

- バイオ・製薬企業が新型コロナワクチンを開発する際に不可欠なウイルスの構造・遺伝子解析機器、さらにはワクチン受託生産サービスを提供。PCR検査機器も手がける。
- 新薬が開発から発売にまで至る確率は約3万分の1と言われ、当たり外れが大きい一方、同社のようなソリューション提供企業は着実な需要と成長が見込まれる。

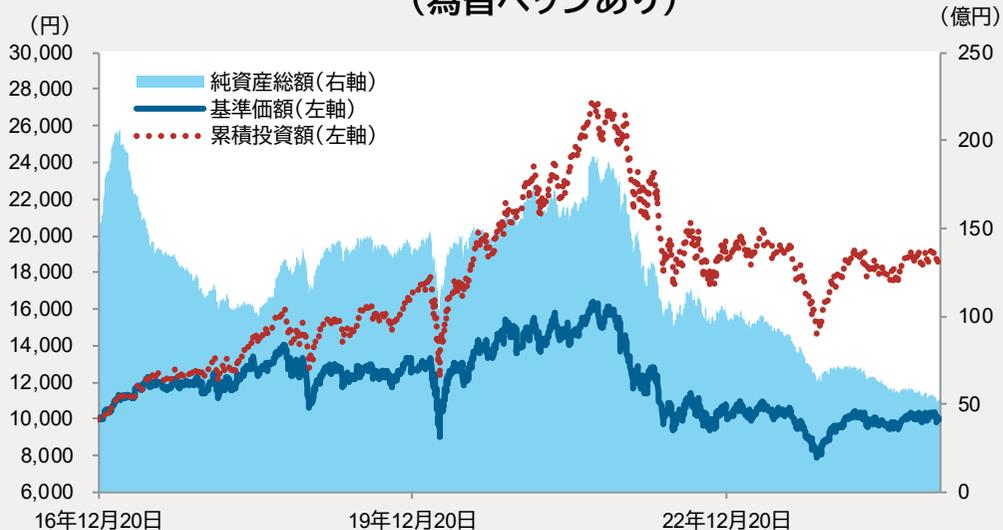
ビジネスモデルのイメージ



(注) フィデリティ投信作成。製品・サービス名は例として記載。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド
 基準価額、累積投資額、純資産総額の推移
 (2016年12月20日(設定日)～2024年12月30日)

(為替ヘッジあり)

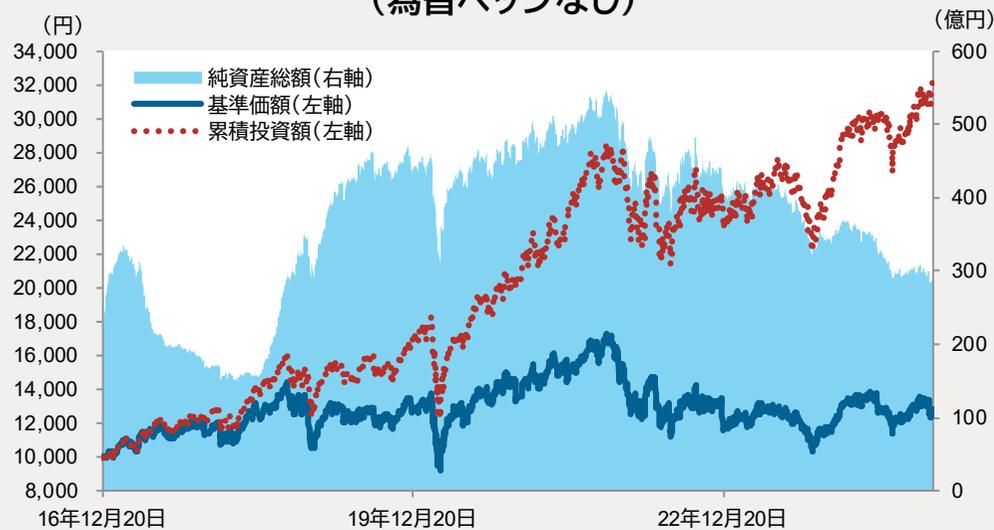


	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
ファンドの累積リターン	-1.17%	4.11%	4.76%	-29.31%	86.82%

収益分配金(過去3期分および設定累計額)(1万口当たり/税引前)

第14期 (23年12月)	第15期 (24年6月)	第16期 (24年12月)	設定来 累計額
0円	0円	50円	8,200円

(為替ヘッジなし)



	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
ファンドの累積リターン	10.71%	5.18%	23.71%	13.94%	220.23%

収益分配金(過去3期分および設定累計額)(1万口当たり/税引前)

第14期 (23年12月)	第15期 (24年6月)	第16期 (24年12月)	設定来 累計額
400円	850円	800円	12,100円

※基準価額は運用管理費用(後述の「運用管理費用(信託報酬)」参照)控除後のものです。
 ※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
 ※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
 ※上記の実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

ファンドの特色

■ ファンドの特色

① フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

- ファンドは特化型運用を行ないます。特化型ファンドとは、投資対象に一般社団法人投資信託協会の規則に定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在し、又は存在することとなる可能性が高いファンドをいいます。
- ファンドは、主に投資を行なう医療機器関連の株式には寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

② マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。

③ 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドがあります。

為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
為替ヘッジありは、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。	為替ヘッジなしは、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行ないません。

④ マザーファンドの運用にあたっては、FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。

※資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。

※ファンドは「フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド」を通じて投資を行ないます。上記はファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色および投資方針を含みます。

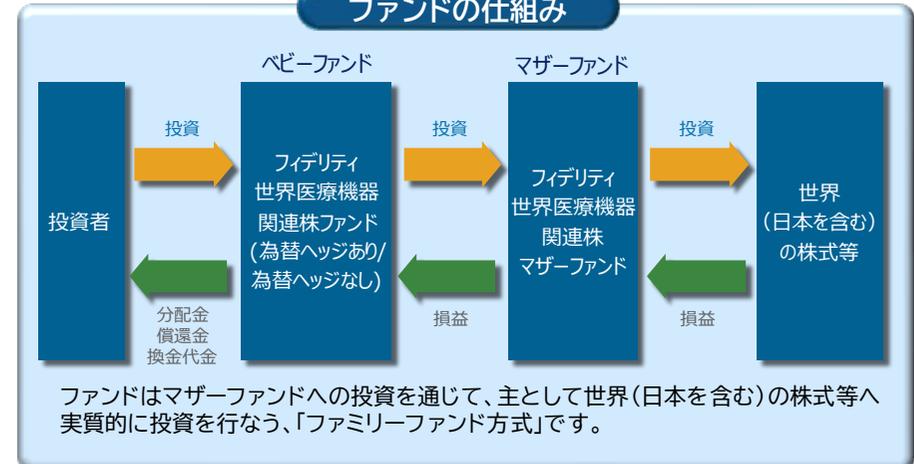
■ 収益分配方針

毎決算時(原則 6月、12月の各15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行ないます。

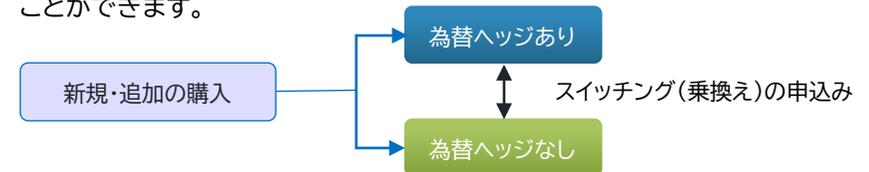
- 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行なうものではありません。
- 留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドの仕組み



- 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。



投資リスク①

■ 基準価額の変動要因

- 投資信託は預貯金と異なります。
- ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。
- ファンドが有する主なリスク等(ファンドが主に投資を行なうマザーファンドが有するリスク等を含みます。)は以下の通りです。

主な変動要因	※基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。
価格変動リスク	基準価額は有価証券等の市場価格の動きを反映して変動します。有価証券等の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる場合があります。
為替変動リスク	為替ヘッジあり は為替ヘッジを行なうことで、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なう際には当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があります。 為替ヘッジなし は為替ヘッジを行わないため、外貨建の有価証券等に投資を行なう場合には、その有価証券等の表示通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。
エマージング市場に関わるリスク	エマージング市場(新興諸国市場)への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券の価格変動が大きくなる場合があります。
特定分野投資のリスク	金利および経済動向、法制度などの市場環境が、特定分野(特定業種、特定規模の時価総額の銘柄等)に対して著しい影響を及ぼすことがあります。

投資リスク②

その他の留意点

クーリング・オフ

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

流動性リスク

ファンドは、大量の解約が発生し短期間に解約資金を手当てする必要が生じた場合や、主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスクや、取引量が限られるリスク等があります。その結果、基準価額の下落要因となる場合や、購入・換金受付の中止、換金代金支払の遅延等が発生する可能性があります。

集中投資の可能性

投資判断によっては特定の銘柄に集中投資することがあります。その場合、より多くの銘柄に分散投資するファンドと比べて、上記のリスクの影響が大きくなる可能性があります。

分配金に関する留意点

分配金は、預貯金の利息とは異なります。分配金の支払いは純資産から行なわれますので、分配金支払い後の純資産は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。計算期間におけるファンドの運用実績は、期中の分配金支払い前の基準価額の推移および収益率によってご判断ください。投資者のファンドの購入価額によっては分配金はその支払いの一部、または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

ファンドの費用

※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お客さまが直接的に負担する費用			購入時手数料率	
料率等		費用の内容	購入金額	手数料率
購入時手数料	購入金額に右記の購入時手数料率を乗じて得た額とします。 購入金額:(申込受付日の翌営業日の基準価額/1万口)×購入口数	商品及び関連する投資環境の説明・情報提供、事務手続き等の対価として、購入時に販売会社にお支払いいただきます。	1億円未満	3.30%(税抜3.0%)
信託財産留保額	ありません。	—	1億円以上5億円未満	1.65%(税抜1.5%)
スイッチング(乗換え)手数料	ありません。	—	5億円以上10億円未満	1.10%(税抜1.0%)
			10億円以上	0.55%(税抜0.5%)

(ご参考)

口数指定で購入する場合	金額指定で購入する場合
例えば、基準価額10,000円の時に300万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。 購入金額=(10,000円/1万口)×300万口=300万円 購入時手数料=購入金額(300万円)×3.30%(税込)=99,000円 となり、 購入金額に購入時手数料を加えた合計額309万9,000円をお支払いいただくこととなります。	購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。 例えば、300万円の金額指定で購入する場合、指定金額の300万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、300万円全額が当該投資信託の購入金額とはなりません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
運用管理費用(信託報酬)	年1.947%(税抜1.77%)	ファンドの純資産総額に対し、左記の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、ファンドの毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。
その他費用・手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、ファンドからその都度支払われます。ただし、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を表示できません。 法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.10%(税込)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。	組入有価証券の売買委託手数料:有価証券の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 信託事務の諸費用等:投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用及び受託会社の立替えた立替金の利息 法定書類等の作成等に要する費用:有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷及び提出等に係る費用 監査費用:ファンドの監査人等に対する報酬及び費用

※手数料等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

購入単位	100円以上1円単位*または100口以上1口単位 *購入時手数料および購入時手数料に対する消費税等に相当する金額を含めて、上記単位でご購入いただけます。 ※ただしスイッチングの場合は、1口単位です。
購入・換金価額	購入および換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から、お申込みの販売会社にてお支払いします。
スイッチング	「為替ヘッジあり」および「為替ヘッジなし」の間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。 スイッチングに伴うご換金にあたっては、通常のご換金と同様に税金がかかります。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークにおける銀行の休業日においては、スイッチングを含めお申込みの受付は行ないません。
申込締切時間	原則として、午後3時30分までに購入・換金の申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込み受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。
設定日	2016年12月20日
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行なうため、大口のご換金には別途制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	原則として無期限
繰上償還	各ファンドの受益権の残存口数が30億口を下回った場合等には、繰上償還となる場合があります。
決算日	原則、毎年6月、12月の各15日 ※決算日にあたる日が休業日となった場合、その翌営業日を決算日とします。
収益分配	年2回の決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行ないます。 (注)当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 「分配金再投資コース」をご利用の場合:収益分配金は、税金を差引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。 「分配金支払いコース」をご利用の場合:収益分配金は、税金を差引いた後、原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いします。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※上記は2025年1月末日現在のもので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

委託会社	フィデリティ投信株式会社	運用の委託先	FIAM LLC	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	販売会社	大和証券株式会社
------	--------------	--------	----------	------	---------------	------	----------

当資料のお取扱いにおけるご注意点

- 当資料はフィデリティ投信によって作成された最終投資家向けの投資信託商品販売用資料です。投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。なお、当社は投資信託の販売について投資家の方の契約の相手方とはなりません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入していません。
- 「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)」が投資を行なうマザーファンドは、主として国内外の株式等を投資対象としていますが、その他の有価証券に投資することもあります。
- ファンドの基準価額は、組み入れた株式やその他の有価証券の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、組み入れた株式やその他の有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。すなわち、保有期間中もしくは売却時の投資信託の価額はご購入時の価額を下回ることもあり、これに伴うリスクはお客様ご自身のご負担となります。
- ご購入の際は投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ内容をよくお読みください。
- 投資信託説明書(交付目論見書)については、販売会社またはフィデリティ投信までお問い合わせください。なお、当ファンドの販売会社につきましては以下のホームページ(<https://www.fidelity.co.jp/>)をご参照ください。
- 当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値、運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料にかかわる一切の権利は引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部又は全部の無断での使用・複製は固くお断りいたします。

Morningstarのデータに関する注意事項及び免責事項

外部の顧客向けに複製または配布される如何なる本製品アウトプットにも、下記の注意事項及び免責事項を判読可能な形で含めなければならない。承認ユーザーは、本製品アウトプットにアクセスすることができる社内人間が下記の注意事項及び免責事項で示される条件を確実に認識し、且つ遵守するようしなければならない。ここに含まれる情報は、(1) Morningstarおよび/またはそのコンテンツ提供者の専有財産であり、(2) 複製または配布してはならず、(3) ライセンサーおよび Morningstarが提供する投資等の助言ではなく、(4) 正確性、完全性または適時性を保証するものではありません。Morningstar、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンおよびそのコンテンツ提供者は、この情報の使用により生じるいかなる損害または損失についても責任を負いません。過去の実績は将来の結果を保証するものではありません。

IM250127-1 CSIS250122-2